

第8回 議会報告と

1月14日、15日、16日の3日間、町内6地区で第8回議会報告と町民の意見を聞く会が行われ、夕方の忙しい時間帯にもかかわらず多くの方々に参加いただきました。

町全体の課題から各地域の課題、議員としての活動への要望など熱意あふれる提言、意見が交わされました。

昨年の町民の声を聞く会のその後の報告、今年度の議会での審議経過への質問など、議員としての活動に真剣かつ厳しいご意見もいただきました。今後の議会活動に生かせるよう真摯に取り組んでいきたいと考えます。

各地区参加者

石川地区……28名
 沢田地区……23名
 山橋地区……26名
 中谷地区……28名
 母畑地区……24名
 野木沢地区……53名

防災対策

- 1 台風第19号被害を今後の防災対策に活かしてほしい。
- 2 災害時の情報伝達（広報無線、サイレン）と避難所（県立石川グラウンド、学法石川）を拡充してほしい。
- 3 地区防災計画の推進と防災訓練の実施、災害ゴミ処理対応の検証と今後の対策を検討してほしい。



▲野木沢自治センター会場

- 4 自治体消防の団員確保、施設維持は地域防災の要であり、支援の充実を求める。
- 5 総合運動公園（駐車場、体育館、グラウンド）を一日も早く再開してほしい。

若者・子育て支援

- 1 保育所は、子どもの送迎や安全で安心できる場所に建設してほしい。
- 2 子育て支援は金銭面だけではなく、長時間保育や夏休み保育なども実施してほしい。

教育・文化

- 1 沢田小学校の統廃合について、地元への説明と十分な協議を行ってほしい。
- 2 モトガッコ図書館の視聴覚室の充実（ネット環境、DVDの活用）を図ってほしい。



石川地方町村議会議員研修会
 2月7日（木）マールス末広（玉川村）で開催された石川地方町村議会議員研修会は、石川地方の議員や町村長など95名が参加し、認定NPO法人ふるさと回帰支援センター理事長の高橋公氏より「ふるさと回帰運動のいまを語る 移住・定住の現状」について研修して参りました。

町民の意見を聞く会

- 3 県立石川高校の存続について、全国から生徒を集めるなど町全体で考えてほしい。

高齢者福祉

- 1 施設入所待機者の老老介護への支援策を講じてほしい。
- 2 介護職員の不足に対し、支援してほしい。

農業政策

- 1 イノシシ対策について、他町村の優良事例など、更なる対策を検討してほしい。
- 2 農業の諸課題（後継者、新規就農者、特産品）を解決してほしい。

企業誘致

- 1 企業誘致について、誘致活動の内容及び取り組み状況を町民に公開してほしい。

道の駅整備

- 1 道の駅は、農・商・工が連携するような仕組みで実現させてほしい。
- 2 道の駅の販売者育成に積極的に取り組んでほしい。

病院関係

- 1 病院誘致を進めてほしい。

- 2 財政難も今後予測されるため、議会は慎重な対応をとってほしい。

行政運営

- 1 ふるさと納税のPRをもっとしてほしい。

議会運営・議会（議員）活動

- 1 一般質問の中でも、議員として施策の提案を入れてほしい。また、質問内容が同じ場合は、議員同士で調整してほしい。
- 2 国県への要望活動を、議会としても積極的に行ってほしい。また、自治協議会や行政区などの要望についても、町と情報共有を図り、地区民の声を行政に反映させてほしい。
- 3 開かれた議会として、議会活動報告とその成果を伝えてほしい。また、議員のなり手不足を、今後どのようにしていくか検討してほしい。



▲中谷自治センター会場



県町村議会議員研修会
 1月27日、ビッグパレットふくしまで県町村議会議員研修会が開催されました。時事通信社解説委員 山田恵資氏より「日本の政局・政治の行方」について、また、明治大学政治経済学部教授 牛山久仁彦氏より、「町村議会の現状と課題 町村議員の役割と議員報酬・定数のあり方」について講演を受けました。

報告します
議会の活動